

さんむのふるさと散歩

NO.44

ふるさと散歩NO41で
児童文学者北川千代氏や
蓮沼の網元小川家と与謝
野鉄幹・晶子の親密な交
流についてお話ししまし
た。

その小川家と与謝野家
の交流を裏付ける貴重な
史料が資料館友の会から
寄贈されました。

寄贈された史料は小川
雄次郎宛与謝野寛(鉄幹)
直筆葉書が5枚です。

うち2枚紹介します。

1枚目は明治44年11月
に与謝野寛が渡欧するた
め忙しくて会えませんが
の非礼を詫げる手紙があ
ります。(文は印刷)

伊藤左千夫は森鷗外の私邸「観潮
楼」で与謝野寛の渡欧記念会に参加
しています。(写真1) 森鷗外をは
じめ高村光太郎・佐藤春夫・永井荷
風・北原白秋など明治の文豪たちが
出席しています。



写真1 「与謝野寛渡欧記念」

2枚目は大正2年12月27日消印の
葉書です。(写真2)

以前から小川雄次郎が与謝野寛の
子供たちを遊びに来るよう誘ってい
たようです。

内容は子供達が遊びに行くので、

「大正2年12月27日 小川雄次郎宛
与謝野寛直筆葉書」

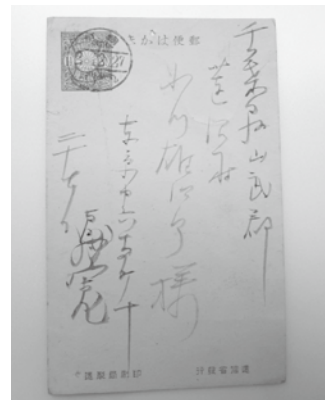
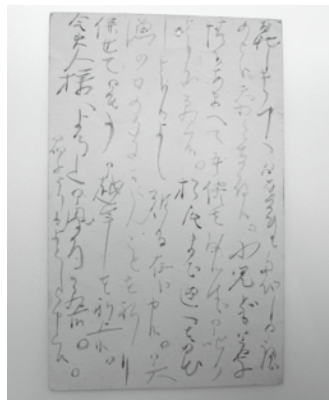


写真2 葉書の表裏



松尾駅まで迎えをお願いしていま
す。

また、言うことを聞かなければ遠
慮無く叱ってくださいと記していま
す。

ちなみに与謝野寛・晶子夫婦には
12人の子供がいます。どの子が来た
か不明ですが楽しい年末・年始を
送ったことと思います。

小川雄次郎は与謝野寛の良き後援
者であったことが伺えます。